

「子どもの貧困」 への支援を考える —教育と福祉の会うところ—



講演 「地域・学校・自治体の連携による包括的な子ども支援」
講師 NPO法人TEDIC 代表理事 門馬優

NPO法人TEDIC・・・貧困、虐待、ネグレクト、不登校・ひきこもりなど、様々な困難な状況におかれる子ども・若者を、学習支援やフリースクール、居場所などの活動を通じて、アウトリーチも含む継続的な伴走型支援で支えているNPO。自治体からの委託事業に限らず、行政・民間の垣根を超えて、他機関と協働している。

シンポジウム 「青森県における『子どもの貧困』と支援を考える」

報告 弘前市立致遠小学校校長 多田健司
弘前市立南中学校校長 大里文男
青森県立田名部高等学校定時制教頭 工藤清彦
青森県立尾上総合高等学校スクールソーシャルワーカー 三上富士子
特定非営利活動法人マザーフィールド職員 工藤真

2017年12月9日(土)13:30～16:30

弘前大学教育学部 2階大教室

〒036-8560 弘前市文京町1番地

入場無料(事前申込不要) 対象:教育関係者、福祉関係者、一般市民

主催:弘前大学「子どもの貧困」をめぐる地域・学校・自治体の連携・協働推進プロジェクト

代表者:吉田美穂(弘前大学大学院教育学研究科教職実践専攻(教職大学院))

共催:弘前大学大学院教育学研究科教職実践専攻(教職大学院)

後援:青森県、青森県教育委員会、弘前市教育委員会、青森県社会福祉協議会

問合せ先:吉田美穂(電話番号:0172-39-3398 メールアドレス:m-yoshida@hirosaki-u.ac.jp)